令和２年度公益財団法人日本スポーツ協会 公認スポーツ指導者養成講習会

講習・試験免除適応コース申請書【新規・継続】

令和　　年　　月　　日

いずれかを○で囲む。コースの追加（水泳コーチ１を新たに追加するなど）の場合は、継続に○。

継続校の場合は、前年度の承認通知に記載のIDおよび分類を記入。新規校の場合、ID・分類は記入不要。

公益財団法人日本スポーツ協会

　会　長　　伊　藤　　雅　俊　殿

学部内で対象となる学科（専攻等）とならない学科（専攻等）がある場合は、学部名のみでなく、学科（専攻）名まで記載ください。

例）教育学部 保健体育専攻

学校名：○○○○大学

学部（学科）名：△△△△学部

認定ID／分類：U○○○／○

所在地：東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号

代表者役職：学長

代表者名：山田　タロウ　　　印

(単位認定責任者)

公益財団法人日本スポーツ協会 公認スポーツ指導者養成講習会 講習・試験免除適応コースとして、下記の通り関係資料を添えて申請を致します。

なお、専門科目については、貴協会または所定の中央競技団体等が行う検定試験を受験することを申し添えます。

共通科目コースの申請は必ず必要です。

旧カリキュラムと新カリキュラムを並行して申請する際は、それぞれがどの学年に対応するか記載ください。

旧カリキュラムの書類提出が免除になる場合も記載ください

記

１．申請コース　　・共通科目コース：例）【旧】共通科目Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲコース（2019年度入学生まで）

【新】共通科目Ⅲコース（2020年度入学生から）

申請するコースを記入します。当該年度から新規に追加する場合（新規追加）とコース名の後に記載。

・専門科目コース：例）スポーツプログラマーコース

アスレティックトレーナーコース

エアロビックコーチ１コース（新規追加）

アシスタントマネジャーコース

所定の年度までは配置を免除します。養成主任の配置がまだない学校は、「なし」とご記載ください。

２．共通科目コース養成主任（役職）：体協　太郎（△△△△学部教授）

３．添付書類

1. 科目内容対応表（申請コースごと）

新規の申請校は左記に加えて、学校案内パンフレットを同封してください。

1. 免除申請科目対応講義・講座シラバス（講義ごと）
2. 科目別講師名簿（申請コースごと）
3. 担当講師個票（新規申請および前年度からの講師変更時）
4. 非常勤講師就任証明書（分類Ｄの場合）
5. アスレティックトレーナーコース申請書（ｱｽﾚﾃｨｯｸﾄﾚｰﾅｺｰｽ申請の場合）

ｱｽﾚﾃｨｯｸﾄﾚｰﾅｺｰｽおよびｱｼｽﾀﾝﾄﾏﾈｼﾞｬｰｺｰｽを申請する場合は、別途申請書（定型書式あり）が必要です。

1. アシスタントマネジャーコース申請書（ｱｼｽﾀﾝﾄﾏﾈｼﾞｬｰｺｰｽ申請の場合）
2. エアロビックコーチ１コース申請書（ｴｱﾛﾋﾞｯｸｺｰﾁ1ｺｰｽ申請の場合）
3. エアロビックコーチ１コース申請書の写し（ｴｱﾛﾋﾞｯｸｺｰﾁ1ｺｰｽ申請の場合）

４．事務担当者名（役職）：例）山田　二郎　（教務課主任）

1. 送付物宛先：〒160-0013　東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号
2. 電 話：03-△△△△-□□□□

担当者が変更された場合は、以下の項目について別途メールでもご連絡ください。

➀氏名②役職③電話④FAX⑤Eﾒｰﾙ

ｼﾞｭﾆｱｽﾎﾟｰﾂ指導員ｺｰｽ、ｱｼｽﾀﾝﾄﾏﾈｼﾞｬｰｺｰｽ、ｱｽﾚﾃｨｯｸﾄﾚｰﾅｰｺｰｽ以外の専門科目を申請する場合、写し（コピー1式）が必要です。

1. ＦＡＸ：03-△△△△-□□□□
2. Ｅメール：

重要な連絡をすることもあるため常に確認できるアドレスをお願いします。